

2024年1月25日

報道関係各位

ラサール不動産投資顧問株式会社
株式会社 NIPPO

名古屋市中村区でマルチテナント型物流施設「(仮称)岩塚物流施設」着工へ ～東海エリア一円の広域配送拠点および首都圏と関西圏の中継拠点に～

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 奥村邦彦、以下「ラサール不動産投資顧問」、株式会社 NIPPO(本社:東京都中央区、代表取締役社長 吉川芳和、以下「NIPPO」)は、2社が共同で開発するマルチテナント型物流施設「(仮称)岩塚物流施設」の地鎮祭を本日1月25日に執り行いましたことのお知らせです。当施設は、本年2月1日の着工を予定しており、2025年6月に竣工予定です。



【外観パース】※完成イメージ

当施設は、敷地面積約40,000㎡、延床面積約80,000㎡の4階建てマルチテナント型物流施設で、2023年7月に竣工した、東海エリア最大のマルチテナント型物流施設「ロジ

ポート名古屋」に隣接しています。「名古屋駅」から約4.8kmと名古屋市中心部に近接しており、また、名古屋高速5号万場線「烏森IC」から約1.7kmと高速道路網のアクセスにも優れ、東海エリア一円の広域配送拠点に加えて、首都圏と関西圏との中継拠点になり得る立地です。さらに、名古屋市営地下鉄東山線「岩塚駅」・JR「八田駅」・近鉄名古屋線「近鉄八田駅」から徒歩12分で通勤可能であるため、交通利便性も高く、テナント企業の人材確保の面でも優位性があります。

4階建ての当施設は、1階と2階がバース式となり、2階へはスロープにて大型車両が直接乗り入れ可能な計画で、荷物用エレベーター、垂直搬送機をそれぞれ4基ずつ設置します。1階は、プラットフォームの高さを0.8mとし、冷蔵冷凍倉庫として設備の設置がしやすい設計です。2階はプラットフォームの高さを1mとし、梁下有効5.5mと汎用性の高い物件となります。

BCP(事業継続計画)対策として、揺れに強い制震構造を採用しています。また洪水・高潮リスクに備え、受変電設備を2階に設置する他、災害時にも建物に電力を供給する72時間対応の非常用発電機も設置します。SDGsへの取り組みも強化しており、全館LEDによる省エネ対策、太陽光発電設備の設置による再生エネルギーの活用等を計画しています。CASBEE(建築環境総合性能評価システム)の評価では「Aランク」の取得を見込んでいます。

各企業による物流効率化の過程で、交通利便性に優れたエリアに立地する近代的な物流施設へのニーズが高まっています。増加する物流需要を不動産の面から支えることは、マーケットの発展に寄与すると考えています。ラサール不動産投資顧問、NIPPOは、今後も各企業の戦略的物流拠点となる適地を見定め、テナント企業活動のニーズに柔軟に応える物流施設開発を積極的に進めてまいります。

【施設概要】

施設名：(仮称)岩塚物流施設
所在地：愛知県名古屋市中村区岩塚町字竜子田11番3外(地番)
敷地面積：40,012.60㎡(約12,103坪)
延床面積：80,740.16㎡(約24,423坪)
構造：鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、地上4階建、制震構造
用途：マルチテナント型物流施設
着工：2024年2月1日
竣工：2025年6月30日(予定)
設計監理監修：株式会社日立建設設計
設計施工：清水建設株式会社
施主：特定目的会社クスノキ

【外観パース】※完成イメージ



【周辺地図】



【広域地図】



本件に関するお問い合わせ先

ラサール不動産投資顧問(株)広報担当(エイレックス) 村瀬、花田

電話:03-3560-1289 メール:lasalle@arex-corp.com

*このリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、愛知県政記者クラブへ配布しております。

ラサール不動産投資顧問について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 890 億米ドルです(2023 年 9 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサールグループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントのグループにおける日本法人です。詳しい情報は、<http://www.japan.lasalle.com> をご覧ください。

株式会社 NIPPO について

株式会社 NIPPO は ENEOS グループの一員で、国内最大手の舗装事業者です。舗装・土木工事とアスファルト合材の製造販売を中核事業とし、この他、オフィスビル等の建築工事、マンション分譲やオフィスビル等の賃貸事業および市街地再開発事業を手掛ける不動産開発事業、土壌浄化事業、海外事業等、幅広く事業を展開しています。不動産開発における新規事業の一環として、大型物流倉庫開発事業にも取り組んでいます。

詳しくは【(株)NIPPO ウェブサイト】<http://www.nippo-c.co.jp/> 【(株)NIPPO 開発事業部ウェブサイト】<https://www.nippo-c.co.jp/ourbuiss/development/> をご覧ください。